

Citation: Magee L, Sadeghi S, von Dadelszen P. Prevention and treatment of postpartum hypertension. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2005, Issue 1. Art. No.: CD004351. DOI: 10.1002/14651858.CD004351.pub2
CRG名: Pregnancy and Childbirth

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 31 May 2009
Clib issue No.; N/U: 2009 issue 4, Update

背景: ほとんどの女性が退院してしまっている出産後3日～6日に、分娩後血圧が最も高くなる。血圧の有意な上昇は危険な場合(例えば、脳卒中につながる)があるが、産褥高血圧症の予防法や治療法についての情報は少しかない。

目的: 以下の介入の相対的効果とリスクを評価する。

- (1) 「ルーチンの」産褥の内科的治療がプラセボ／無治療よりも優れているかどうかを評価することによって、産褥高血圧症を予防する。
- (2) (i) 軽度～中等度の産褥高血圧症に対して、ある抗高血圧療法がプラセボ／無治療よりも優れているかどうか、(ii) 軽度～中等度または重度の産褥高血圧症に対して、ある抗高血圧薬が別の抗高血圧薬を上回る利益を提供するかどうかを評価することによって、産褥高血圧症を治療する。

検索戦略: Cochrane Pregnancy and Childbirth Group's Trials Register(2009年5月)、PubMed(2002年～2009年5月)、検索して引き出した論文の参考文献、および私的ファイルを検索した。

選択基準: 出産前高血圧症のある女性を対象に、内科的介入をプラセボ／治療しない群と比較した試験。産褥高血圧症のある女性を対象に、ひとつの抗高血圧薬を別の抗高血圧薬またはプラセボ／治療しない群と比較した試験。

データ収集と分析: データを独立に抽出し、試験の特徴またはアウトカムについては盲検化しなかった。可能な場合は、欠損データについて、著者に問い合わせた

主な結果: 8件の試験を含める。

予防: 3件の試験(女性313例)は、フロセミドまたはニフェジピンカプセルをプラセボ／無治療と比較していた。出産前子癇前症のある女性については、産後のフロセミドにより病院内での抗高血圧療法の使用がかなり減少する傾向が示されている。

治療: 軽度～中等度の産褥高血圧症の治療については、3件の試験(女性189例)が、チモロール、ヒドララジン(経口)、またはニフェジピン(経口)を、メチルドーパと比較していた。追加的な抗高血圧療法の使用は群間で差がなかったが(リスク比(RR)0.69、95%信頼区間(CI)0.39～1.21、3件の試験)、試験ではそれらの効果に一貫性がなかった。薬剤の忍容性は良好であった。

重度の産褥高血圧症の治療については、2件の試験(女性120例)がヒドララジン静脈内投与を、ニフェジピン舌下投与またはラベタロール静脈内投与のいずれかと比較していた。妊産婦に死亡や低血圧は認められなかった。追加的な抗高血圧療法の使用は群間で差はなかったが(RR0.43、95%CI 0.11～1.77、2件の試験)、試験ではそれらの効果に一貫性はなかった。

レビューアの結論: 出産前子癇前症のある女性に対する産後のフロセミドは院内での産後の抗高血圧療法の必要性を低減させるが、この実践を推奨する前に、実質的なアウトカムに関するさらに多くのデータが必要である。産褥高血圧症の女性の管理指針となる信頼性の高いデータはない。抗高血圧薬の使用についてはいずれ

Copyright(c) All rights reserved by Minds, Japan Council for Quality Health Care
の薬剤も、臨床医が精通したその薬剤に基づくべきである。分娩後の鎮痛薬、重度の妊産婦Care
高血圧症、母乳栄養、在院期間、妊産婦のケア満足度に関するデータを含めるべきである。

(監訳 江藤宏美)

翻訳公開日:10年2月10日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がありましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。